

V 資料編

- 1 まちづくり市民会議からの提言
- 2 根室高校生まちづくりアンケートを通した10代の提言
- 3 成果指標一覧
- 4 分野別個別計画等一覧



提言書

共創

輝かしい根室を市民と共に創り上げる



提言にあたって

私たち、「根室市まちづくり市民会議」は、市民参画により策定する「第10期根室市総合計画」におけるまちづくりの方向性について検討するため、一般公募及び各関係団体等の代表者等で組織し、将来のまちのあるべき姿について検討を重ねてきました。

市民会議では、「総務・文教」、「生活・産業」、「保健・医療・福祉」の3つの専門部会に分かれ、分野毎に「20の論点」をテーマに、まずは「10年後の理想の姿」を描き、その実現に必要な方策について、将来を担う子どもたちの健やかな成長、根室市の伝統や文化の継承、そして先人たちが築き上げた故郷根室の持続可能な発展を願い、将来のまちのあるべき姿について熱く議論を交わし、本提言書を取りまとめました。

現在、地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少、長引く景気の低迷といった深刻な課題に直面していますが、一方でデジタル社会の進展やライフスタイルの多様化がもたらす新たな可能性をしっかりと捉え、社会のニーズに即した独自の施策や地域の魅力を最大限に活かしたシティプロモーションなど先進的な取組により人口減少を抑制した事例やリモートワークの普及等を活かして都市部との交流や移住促進により、既存産業の革新や新産業の創出に成功した事例も見受けられます。

私たちが暮らす根室市には、豊かな自然環境や新鮮で良質な水産物など他のまちに引けを取らない高いポテンシャルがあります。近年では、文化・スポーツ分野で全道全国のステージで活躍する子どもたちの存在や、ふるさと納税による関係人口の増加もその一例とも言えます。

この提言書を参考に「第10期根室市総合計画」が策定され、誰もが住み続けられるまちへ維持発展していくことを祈念するとともに、行政とともに我々市民も共に創り上げていくことをお約束いたします。

令和6年10月18日

根室市まちづくり市民会議 会長 山下 大介

提言書の概要

まちづくり市民会議の構成について

各関係団体から推薦を受けた委員及び一般公募により構成され、市長より「根室市まちづくり市民会議委員」として委嘱を受けた42名で構成されます。

9つの分野について3つの専門部会に分かれ議論を行いました

- 1・保健・医療・福祉部会 → 「子育て」、「医療」、「福祉」に関する事
- 2・生活・産業部会 → 「防災都市基盤」、「地域経済」、「自然共生」に関する事
- 3・総務・文教部会 → 「教育文化」、「北方領土」、「行政経営」に関する事



上記9つの分野をさらに細分化し、議論のベースとして20の論点を設定しました。
※20の論点の詳細についてはP191で後述しています。

提言書の構成について

20の論点をもとに、私たちが思い描く理想の根室市の姿を示した上で、提言書をまとめています。

- 1・重点提言…6提言／論点ごとに【背景・経緯】【具体的な提言】【期待される効果】をまとめています。
- 2・提言………5提言／論点ごとに【具体的な提言】、【期待される効果】を記載。

未来の根室市のまちづくり

人口減少や社会経済情勢の厳しさがある中で、根室市の未来を一人ひとりが、自分のこととして考え、まちづくりに取り組む体制づくりは、今後ますます重要になるものと思われ、市民と行政の双方が、それぞれの役割に応じて根室市をもっと住みよいまちにしてい「共創」の取組をより深化させていくことが求められます。

市民会議では、「もっと根室市を良くしたい」という想いで議論を交わし、本提言書を取りまとめました。私たちの提言が一つでも多く「第10期根室市総合計画」の策定に活かされることを願っています。

根室市まちづくり市民会議委員 一同

20の論点と10年後の理想の姿

20の論点	10年後の理想の姿
子育て・医療・福祉	1 少子化対策・児童福祉・子育て支援の充実 → 専門職の人材不足が解消され、子育て支援サービス等の維持が図られている 重点
	2 保健・地域医療の充実 → 共働き・育児・介護など、人それぞれ事情が異なる社会にあっても、働く人が働きやすい社会が形成されている 重点
	3 高齢者福祉・介護福祉の推進 → 高齢者を取り巻く環境が充実している 重点
	4 障がい福祉・生活自立支援の充実 → 障がいを抱えていても自立した生活が送れ、市民誰もが健やかに暮らせている
防災都市基盤	5 防災・減災対策の推進 → 災害発生時も、普段からの防災イベントを通じて、助け合いの精神が生まれている
	6 消防・救急体制の連携・充実 → 災害発生時も、普段からの防災イベントを通じて、助け合いの精神が生まれている
	7 次代につなぐ都市基盤の整備 → 災害に備える都市基盤機能が強化されている
	8 持続可能な交通体系の確保 → 人口減少社会においても、AIや自動運転技術が実装され公共交通網が維持されている
地域経済	9 持続可能な農林水産業の振興 → 農林水産業が地域の基幹産業として存続している
	10 活力を創造する商工業・観光の振興 → 産業間連携や新たな産業創出、企業経営力の強化により産業活動が維持・発展している 重点
	11 交流・関係・定住人口の拡大 → 市民が幸せに暮らすことのできる「選ばれるまち」が実現している 重点
自然共生	12 カーボンニュートラルの取組みの推進 → 地域一体となってCO ₂ 削減への取組みが図られている
	13 自然環境の保全 → 地域一体となって自然環境の保全が図られ、人と自然が共生する持続可能な社会が実現している
教育文化	14 家庭・学校教育環境の充実 → 地域が主体となって特色ある学校づくりを進めている 重点
	15 青少年の健全育成・生涯学習の推進 → 青少年から大人まで積極的に地域活動に参加、交流し、互いに学べる社会となっている 重点
	16 歴史・文化継承とスポーツの推進 → こども達のスポーツ活動への参加が増えている 重点
北方領土	17 北方領土返還を見据えた新たな交流・体制の構築 → 北方領土問題を自分ごととして考えている／北方領土問題を通じて、こども達の自己肯定感が高まっている 重点
行政経営	18 個性と能力を発揮できる地域社会の形成 → 男性が育児や家事に参加しやすい雰囲気形成されており、女性のリーダーシップを男性も積極的にサポートするまちになっている 重点
	19 開かれた市政運営と市民協働 → 市民と対話しながら、変化し続ける市政が実現している 重点
	20 効率的な行政執行の推進と情報化社会への対応 → AIやデジタルの活用などDXを理解する人々が増え、若い世代にとって風通しが良く働きやすい職場になっている 重点

専門職人材不足が解消され、誰もが働きやすくサービスの維持が図られるまち

背景・経緯

市民が安心して健やかに暮らせる街であるためには、保育・医療・介護従事者や障がい者支援といった専門職人材の継続的な確保が必要であるが、生産年齢人口の減少や高齢化の進展により、今後、特に専門職人材の不足が深刻化することが予想されます。

しかしこうした専門職人材確保対策は、重要な取組であり、まちを挙げた資格取得支援や子ども達に将来職業の選択肢として選ばれるための取組など、専門職の魅力を認知してもらうことが必要だと考えます。また、専門職として働く人々が仕事にやりがいを感じ、長きに渡り働きやすい環境づくりも急務です。

具体的な提言

- 市内で従事する専門職が働きやすい環境づくりの取組
- DX化の推進など、業務効率向上に関する行政支援や取組への助成
- 出産・子育て世帯や要介護者の居る世帯などに配慮した働き方改革の実践
- 移住政策の推進による市外からの人材確保強化
- 専門職人材確保に特化したプロモーション事業の取組
- 外国人材の積極的な誘致・お互いの文化を学び合う交流の取組
- 子ども達の職業観に関する意識醸成を図る取組
- 資格取得の費用助成や広報強化
- 進学機会を促進する修学資金貸付事業の継続的な実施

期待される効果

地域に必要な不可欠な専門職人材を安定的に確保するための支援体制の強化と環境を整備することで、地元で専門職として働きたい若者が増え、さらには移住を検討する方々にも「根室市では、働きがいがある」と選ばれるまちとなることが期待できます。

また、専門職の人材確保が安定することにより、一層質の高いサービスが提供されるようになり、サービスを受ける市民も、提供する専門職の方々も、互いに幸せを感じられるまちの実現が期待できます。

高齢者を取り巻く環境が充実し、若者と高齢者が互いに尊重し合い活躍するまち

背景・経緯

今後も、高齢化の進展は避けられない状況であり、全ての高齢者が安心して希望を持った生活を送れるようなまちづくりが大切です。

どのようなまちづくりが展開されると医療や介護業界への負担軽減につながるかという点に着目し議論し、労働人口の減少や担い手不足といった課題に対して、新たな視点から解決策を考えるとともに、現状では、課題がある高齢者を取り巻くデジタル技術への推進や連携についても考慮し、提言を考えました。

具体的な提言

- 町会、地域コミュニティの関わり合いの促進
- 遠隔地にいる家族を考慮した高齢者に特化した効率的な情報発信の実施
- 介護を行うケアラーへの支援の推進
- 若者が高齢者コミュニティに携わることにに対する助成金の創設
- デジタルを活用した見守りサービスの強化
- 地域包括ケアシステム運用におけるデジタル技術の活用推進
- 高齢者のデジタル機器活用を支援する人材の設置
- 生きがいを持って高齢者が活躍できる機会の創出
- 運動教室や健康維持に資する教室の継続開催
- 訪問型や民間施設での健康増進活動への助成金の創設

期待される効果

高齢者が安心して暮らせる環境の整備は、元気な高齢者が増え、介護を担う家族の不安も和らぎます。また、新たな制度の創設や意識の向上を通じて、高齢者と若者が自然に協力し合える関係が生まれ、まちづくりへの参加意識を醸成することにも繋がります。

さらに、高齢者にもデジタル社会が広がることで、スマートフォンをはじめとする電子機器を使いこなせるようになり、介護予防事業の促進が期待できます。例えば講師が出向くことなく、利用者も在宅で各種の健康講座を受講できるようになることで、利用者の拡大はもちろんのこと、働く人々にとっても業務効率が向上し、支援体制がより強化されるなど、より一層高齢者の元気づくりが期待できます。

産業間連携や新たな産業創出による 産業活動の維持・発展がされるまち

背景・経緯

地域経済は人口減少に伴い市内の需要も減少していくことが懸念されており、企業経営は、今後悪化が予想されるなか、経営資源を確保しながら経営を維持していくことが必要です。

10年後の理想の姿を想像した際、「根室で挑戦したい事業がある」、「根室だからできる事業がある」といった希望の持てる地域社会が形成されるよう明るい未来を創造するアイデアや力が必要であり、地域の元気を保つためには、若者の活躍を後押しし、高校卒業後の就職や進学で根室市を離れた方であっても、Uターンへの希望が持てるような新たな産業の創出や、既存産業の維持・発展が求められています。

具体的な提言

- 企業や公的施設、人材の誘致
(企業、人材については都市部だけでなく海外にまで視野を広げた施策の実施)
- DXやテレワーク、働き方改革による労働力人口の確保
- 若年層に対し、義務教育の段階から地域産業を知る教育を実施し、理解促進を図る
ことで、高校卒業後に地元を就職先として選択できる環境を作る取組
- 根室地域の魅力を活かした持続可能な観光の推進
- 産学官金などが連携し産業の発展と経済基盤強化を目指す団体等の継続した取組
- 産業間連携や外部パートナー(大学・企業)の連携の促進

期待される効果

根室が長い歴史の中で育んできた水産業や酪農業をはじめ、それらを支える強固な都市基盤もまた、これまで安定した経済発展に大きく貢献してきました。今後はDXの技術を活用して、基幹産業はもとより、新たな産業にも積極的に支援を行うことで、都市部や海外からの企業進出、人材の誘致が進み、雇用が生まれることが期待できます。

労働力の確保という面でも、地元の高校を卒業した若者が市内で就職しやすい環境が整備されることで、市内の雇用が安定し、未来を担う若い人材の育成も進みます。

「産業」と「人」という両側面からの施策を相互に連携させて進めることは、地域の経済基盤がさらに強化されるだけでなく、人口減少抑制や労働力不足の解消にも繋がり、結果的に持続可能な地域社会の実現が期待できます。

誰もが幸せに暮らすことのできる持続可能な 観光地域づくりを実現する「世界中から選ばれるまち」

背景・経緯

観光は人口減少や経済衰退を食い止めるためには重要性が高い分野です。寒暖差が少なく冷涼な気候や豊かな自然資源など唯一無二とも言える魅力に、市外からの来訪者は感動することが多く、魅力をさらに引き出し、効果的に発信していくためには、市民自身が改めて地域の魅力に気付くことが重要です。

また、北海道に魅力を感じる多くの移住希望者に向け、根室市が選ばれるための施策を展開することが必要であり、移住希望者の関心に応える具体的な取組や、根室市の強みを活かした移住促進が求められています。

交流人口と移住人口の拡大を一体的に目指すためには、持続可能な観光地域づくりが不可欠であり、観光資源を守りながら、長期的な発展を実現するための観光戦略が必要です。

具体的な提言

- 行政や市民、事業者を含めた連携により地域・旅行者の行動や消費額などの実態把握
- 根室市の観光について中長期的な方向性や戦略を協議するなど、持続可能なマネジメントの推進
- 安定した雇用や収入の獲得、新しい社会サービスの機会を享受できる社会の醸成
- 根室市の様々な資源を活用し、観光を起点とした社会経済の持続可能性を図る取組
- 歴史を育んできた文化を尊重し保存と継承を意識した観光施策の推進
- 観光振興を通じた市民の郷土愛やシビックプライドの醸成を図る取組、
観光サービスづくりの推進
- 根室市が誇る美しく豊かな自然環境の保護
- 景観を守るために必要な観光客や市民に向けたマナー啓発、自然環境に配慮した観光振興の推進

期待される効果

根室市の観光振興において、より多くの市民が参画する持続可能なマネジメントを推進することは、市民にとって誇りと愛着を持つまちづくりに繋がります。消費に繋がる受け入れ体制やインバウンド受け入れ体制の整備は、観光が外貨を獲得し、地域の経済を支える産業の一つとして雇用と消費を生むことに繋がります。

観光による文化の持続可能性を推進することは、地域文化の継承と保全につながり、市民のシビックプライドを創出します。また、環境の保全推進は地域の美しい自然資源の保護と活用のバランスを生むことに繋がります。

根室市が将来に渡り、持続可能な観光地域づくりに取り組むことは、観光を通じた地域の社会課題の解決に繋がり、交流・関係人口を創出するだけでなく、移住・定住の促進、市民が幸せに暮らす「世界中から選ばれるまち」になることが期待されます。

全ての市民が平等に参加できるスポーツ・文化活動を通じ、共に学び合い、次世代へつなぐまち

背景・経緯

子どもたちが健やかに成長できる居場所を作り、クラブ活動や部活動に誰もが参加しやすい環境を整えることが大切です。また、大人や高齢者も文化活動やスポーツを気軽に楽しめる環境を提供することは、健康増進や地域コミュニティの活性化が期待できます。例えば、学校と地域が連携するコミュニティスクールの推進が有効であり、「根室市ならでは」の独自の発想と特色をもって地域課題解決に挑もうと考えました。

また、「根室市ならでは」という点で、「北方領土返還要求運動原点の地」としての役割を担い、その想いや行動を次世代に伝えていく責任があります。こうした一見異なる事柄を融合させることで、地域全体が学び合い、伝え合う「共育のまち」を実現できると考えました。

具体的な提言

- コミュニティスクール推進を加速させるため対話の場の創出
- 全ての子どもたちの放課後の居場所の創出
- スクールバスや地域の循環バスなどを柔軟に活用し、地域交通の充実を図る取組
- 地域の文化や自然を活かした体験教育や、北方領土に関する歴史継承の推進
- 部活動や歴史・文化活動等の指導者育成の推進ならびに支援体制の拡充
- 地域交流にも資するような、柔軟で多角的なアプローチによる新しい返還運動の実施
- 訪れた人の興味関心を引くよう、北方領土関連の展示内容の見直しや充実化
- 北方領土に特化した学芸員や、それに関係する職員の増員
- 共同研究・文化交流の継続と拡大が実現する予算措置

期待される効果

コミュニティスクールの発展は、地域と学校の連携を深め、地域住民が教育に積極的に関与できるようになります。体験教育やスポーツ・文化活動の指導者、そして北方領土問題や歴史の継承者が増え、地域全体が教育に参加できる環境が整います。この取組は、地域全体で子どもたちを育てる「共育」を実現し、子どもたちが健やかに成長することに繋がります。

また、子どもたちは大人と協力してスポーツを楽しみ、地域の価値や歴史を学ぶことで、体を動かす喜びや芸術の豊かさを知り、地域の伝統が次世代へと伝わっていきます。大人たちも、こうした取組を通じて地域や自分自身への誇りを再確認する機会が増えます。

さらに、こうした枠組みの中に幼少期から北方領土問題に触れる機会を設けることで、子どもたちの興味関心がより一層引き立てられ、将来的には彼らが歴史の語り部として成長していくことが期待できます。これにより、先人への感謝の心が育まれ、北方領土返還要求運動への理解と取組がさらに強化されます。

柔軟で風通しがよく、市民との対話を大切にする行政

背景・経緯

健全な行政運営を続けるためには、市民対応の場でサービスを提供する側と受ける側のバランスが重要です。デジタル化によるオンライン手続きの推進は、多様なニーズに対応するために急務ですが、特に中心部から離れた地域に住む市民、外国人、高齢者、障がいのある方にも優しいサービスの提供が求められています。サービスの利便性や機能面の向上だけでなく、行政と市民の良好なコミュニケーションの構築が不可欠です。

また、根室市が「誰一人取り残されない温かいまちづくり」を実現し、その魅力を広く発信して地域ブランド力を向上させるためには、積極的な情報発信やジェンダー平等、豊かな多様性に対する理解の促進が重要です。

これらを踏まえて、市民との対話を大切にし、市民の声を反映した透明で開かれた行政運営と、全ての市民が活躍できる共生のまちづくりを目指すことが必要です。

具体的な提言

- 行政サービスにおける電子決済やWeb会議の推進
- 市民の相談体制の強化
- 市議会のインターネット公開
- パートナーシップ制度の導入
- 行政の管理職並びに各種市民会議委員のジェンダーバランス均等化
- 会議やイベントに合わせた託児所の設置
- 市職員の離職理由の究明や働く環境の整備推進の強化
- 市民と行政の意見交換会やイベントの定期的な開催
- 本提言書について定期的な進捗状況の把握と報告会の実施

期待される効果

行政手続きのデジタル化を進め、市政の積極的な発信を行うことで行政サービスが効果的に提供されるなど、市民に利益をもたらすスマートシティが実現します。また、行政による市民へのきめ細かい配慮が行われ、市民との対話が増え、市民の声が届きやすくなることで施策が市民の声を反映し、より効果的に機能することが期待でき、市民満足度と行政への信頼度が向上します。

また、パートナーシップ制度の導入やジェンダー平等に資する取組のほか、年齢や性別を問わず意見を述べやすい環境が整うことで、まちづくり事業への市民参加率の向上や活発な意見が生まれ、より一層将来の世代に向けた発展が期待できます。

障がいや難病を抱えていても自立を後押しし、 市民誰もが健やかに暮らせるまち

具体的な提言

- 障がいのある方の特技や特性理解を深めるための関わる機会の創出
- 健常者と同じフィールドでの社会進出を促進するための独自の雇用支援制度の創出やマッチングコーディネート業務の強化
- 訪問入浴事業など必要なサービスの安定供給を行うための行政支援
- 難病のある方の心理的安心に繋がる身近なサポートや、医療が受けやすくなるための行政支援
- 公共施設整備におけるバリアフリー化やユニバーサルデザイン加速的な導入

期待される効果

障がいのある方が自立しやすい環境を整えることで、社会全体の理解が深まり働く場や活躍の機会が広がり、障がいを抱える方々が積極的に社会に参加できるようになり、生活を支えるサービスも安定します。結果として、誰もが健康を保ちながら安心して生活できる環境がさらに整い、より充実した生活を送れることが期待できます。

災害に備える助け合い精神の醸成と 災害に備える都市基盤が強化されるまち

具体的な提言

- 自助、共助を育てるイベントや講習に対し市民参加の促進
- 民間企業の事業継続計画(BCP)策定に関する支援や促進
- 災害発生時における避難所運営体制や、道路交通網の強化
- ICT技術を活用した安否確認等の市民への普及

期待される効果

市民や企業がイベントや講習に参加することで、災害を自分の問題として捉えるようになり、防災意識が高まります。それにより、地域全体の防災力が向上することが期待できます。また、交通インフラの強化やICT技術の活用など、市民だけでは対処しきれないインフラ整備も進むことで、災害時に市民の命を守ることに繋がります。

AIや自動運転技術が実装され公共交通網が維持発展していくまち

具体的な提言

- 利用実態調査を参考に様々な公共交通体系の維持と推進
- AIオンデマンド交通の運行
- 自動運転技術の活用に関する検討
- 公共交通利用者への継続した助成支援

期待される効果

利用者の減少や運転手不足が懸念される中で、地域公共交通の縮小が予想されますが、利用者への支援を続け、かつ利用実態に合わせたAIオンデマンド交通など新しい運行方法を確立することで、誰もが利用しやすい地域公共交通が維持されることが期待できます。

農林水産業が地域の基幹産業であり続けるまち

具体的な提言

- 新規就業要件の緩和や就業支援パッケージの充実
- 人材育成や事業継続に関する継続支援
- 従事者の所得の増加に資する魅力ある産業の推進
- 若者への水産品・農産品PRをはじめとする就業体験やインターンシップの実施

期待される効果

根室市の重要な基幹産業を維持・発展させるためには、従事者や後継者の不足を解消することが重要です。従事者の所得向上や人材育成を進めることで、仕事の魅力が高まり、新しい担い手が生まれることが期待でき、また、水産品や農産品のブランド化も促進され、産業全体の活性化につながると期待できます。

CO₂削減への取組を通して 地域全体が自然環境と共生が進むまち

具体的な提言

- 行政・企業・市民それぞれの役割についての明確化
- 企業や市民の理解が深まる啓発活動の推進
- CO₂削減への取組に対する助成金の創設
- 自然保護に資する事業への積極的な投資

期待される効果

市民一人ひとりが環境問題や自然保護の重要性に対する理解を深めることで、日頃見慣れた自然風景や飛来する野鳥が貴重なものであるという認識が市民に広がります。こうした意識の高まりは、ゴミの不法投棄の減少や環境汚染防止に繋がり、地域全体で自然環境の保全に取り組む姿勢が育まれることが期待できます。

資料

根室市まちづくり市民会議設置要綱
根室市まちづくり市民会議委員
根室市まちづくり市民会議の活動状況

根室市まちづくり市民会議設置要綱

（目的）

第1条 根室市新総合計画の策定等の基本事項に関し、広く市民から意見を求めるため、根室市まちづくり市民会議（以下「市民会議」という。）を置く。

（任務）

第2条 市民会議は、市長の求めに応じ、次の事項に関して意見・提言を述べるものとする。
（1）根室市の将来的なまちづくりの基本方向に関すること。
（2）根室市総合計画の策定の基本事項に関すること。

（組織等）

第3条 1 市民会議は、市長が市民の中から委嘱する委員40名以内をもって構成する。
2 委員の任期は、委嘱の日から意見・提言の取りまとめが終了するときまでとする。
3 市民会議に、会長及び副会長1名を置き、委員の互選により決定する。
4 市民会議は、会長が召集する。
5 会長は、市民会議を主宰し、会議の議長となる。
6 会長に事故あるときは、副会長がその職務を代理する。
7 会長は、会議の運営上必要があると認めたときは、構成員以外の者の意見又は説明を求めることができる。

（専門部会）

第4条 1 市民会議に部門別の専門部会を設ける。
2 専門部会の構成は、会長が市民会議に諮って決定する。
3 専門部会に構成員の互選により、座長、副座長を置く。
4 専門部会は、座長が召集する。
5 座長は、専門部会を代表し、会議の議長となる。
6 座長に事故あるときは、副座長がその職務を代理する。
7 座長は、会議の運営上必要があると認めたときは、構成員以外の者の意見又は説明を求めることができる。

（庶務）

第5条 市民会議の庶務は、総合政策部総合政策室において行う。

（補則）

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が別に定める。

附 則

この訓令は、公布の日から施行する。

附 則（平成25年9月25日訓令第44号）

この訓令は、公布の日から施行する。

根室市まちづくり市民会議委員名簿

任期 自:令和6年2月28日
至:令和7年3月31日

役 職	委員氏名	所 属	部 会
会 長	山下 大介	一般公募	生活・産業
副会長	茅嶋身江子	学校法人堀内学園睦の園幼稚園	保健・医療・福祉
座 長	濱屋 正一	公益社団法人千島歯舞諸島居住者連盟根室支部	総務・文教
	飯田 雄士	根室市小中学校校長会（前任）	
副座長	南 靖志	根室市小中学校校長会（後任）	
	宇佐美修一	根室市文化協会	
	小田島祐人	根室商工会議所青年部「創陽クラブ」	
	狩野 弓子	根室スポーツ協会	
	菊地芙美子	一般公募	
	板澤 潤	根室市町会連合会（前任）	
	工藤 久男	根室市町会連合会（後任）	
	下斗米真梨	一般公募	
	高橋 隆一	根室市北方領土返還要求推進協議会	
	西田 昌美	根室市放課後子どもプラン運営委員会	
	三ツ木正己	根室市青少年健全育成市民会議	
座 長	寺田 裕一	根室市観光協会	生活・産業
	石井 絢子	一般公募	
	岩瀬 未散	一般公募	
	魚谷 直世	一般社団法人北海道中小企業家同友会くしろ支部根室地区会	
	笠原 優子	一般公募	
	木村 篤志	根室湾中部漁業協同組合	
	佐藤 幸裕	道東あさひ農業協同組合根室支所	
	鹿谷 英樹	根室市商店連合会	
	惣万 読	根室市建設協会	
	高橋 雅昭	根室建設事業協会	
	滝本進之介	歯舞漁業協同組合	
	立澤 洋平	落石漁業協同組合	
	浜屋 義則	根室水産協会	
	早川 元	一般公募	
	藤村 航大	根室漁業協同組合	
座 長	齋藤 久恵	認定こども園根室カトリック幼稚園	保健・医療・福祉
	遠藤 優子	根室更生保護女性会	
	追切 貴寛	根室市介護サービス事業者対策協議会	
	中村 哲之	根室市立学校教頭会（前任）	
	木野内孝正	根室市立学校教頭会（後任）	
	佐藤 巧	一般社団法人根室市老人クラブ連合会	
	佐藤 正喜	学校法人根室三浦学園根室つくし幼稚園	
	塩原加津子	社会福祉法人しらかば保育園	
	杉木 博幸	根室市外三郡医師会	
	星山 祐二	社会福祉法人根室市社会福祉協議会	
	宮谷内のり子	根室市民生委員児童委員協議会	
	村上 裕介	根室市中心身障害者（児）団体連絡協議会	

根室市まちづくり市民会議の活動状況

会議内容	開催日	会議形態
・会長、副会長の選出、専門部会の設置 ・市民意識調査結果説明	R6.2.28	全体会議
・人口問題について説明 ・まちづくりの基本目標について説明 ・専門部会による議論①	R6.5.10	全体会議 専門部会
・根室市公共施設グランドデザイン構想について説明 ・専門部会による議論②	R6.6.11	全体会議 専門部会
・提言書の策定方針について協議 ・提言書のまとめ方について協議	R6.7.16	座長・副座長会議
・これまでの議論整理と今後のスケジュール共有 ・専門部会による議論③	R6.7.22	全体会議 専門部会
・提言書策定に向けた最終調整 ・ロジック図の共有 ・専門部会による議論④	R6.8.26	全体会議 専門部会
・重点項目の選定 ・ロジック図の共有 ・専門部会による議論⑤	R6.9.25	全体会議 専門部会
・提言書（案）の調整	R6.9.30	座長・副座長会議
・提言書（案）の最終調整	R6.10.7	全体会議
・提言書の提出（市長への手交） ・市長との意見交換	R6.10.18	会長・副会長 座長・副座長

※全体会議 7 回、専門部会 5 回、座長・副座長会議 2 回、市長との意見交換会 1 回

根室高校生まちづくりアンケートを通した10代の提言

根室高校生に対するまちづくりアンケートを実施しました！

本計画策定にあたり、10年後のまさに本市の第一線で活躍している根室高校生452名の皆さんに対し「根室高校生まちづくりアンケート調査」を実施し、173名にものぼる生徒から、将来の本市に対する若者目線での回答が、次のとおり寄せられました。

Q1. 根室市のイメージについて

第1位 個性(特色)のあるまち(30.6%)

- 第2位 市民として誇りや郷土愛があるまち(22.5%)
- 第3位 明るいまち(14.5%)
- 第4位 ふれあいや連帯感のあるまち(11.6%)
- 第5位 活気のあるまち(6.9%)

Q2. あなたにとって根室市は、住みよいまちだと思いますか？

第1位 普通(48.0%)

- 第2位 住みよい(20.2%)
- 第3位 住みにくい(16.2%)
- 第4位 とても住みよい(10.4%)
- 第5位 とても住みにくい(5.2%)

Q3. あなたは今後も根室市に住み続けたいと思いますか？

第1位 できれば住みたくない(47.4%)

- 第2位 できれば住み続けたい(36.4%)
- 第3位 住みたくない(9.2%)
- 第4位 ずっと住み続けたい(6.9%)

Q4. 「ずっと住み続けたい(第4位6.9%)」「できれば住み続けたい(第2位36.4%)」主な理由は何ですか？

第1位 生まれ育ったまちだから(60.5%)

- 第2位 家族や親族、友人と近くで暮らし続けたい(50.0%)
- 第3位 自然や歴史が豊かだ(27.6%)
- 第4位 根室市が好き(21.1%)
- 第5位 進学で一度根室から離れるが、いずれ戻るつもり(19.7%)

Q5. 「できれば住みたくない(第1位47.4%)」「住みたくない(第3位9.2%)」主な理由は何ですか？

第1位 娯楽や余暇活動の場が少ない(65.0%)

- 第2位 買い物などの生活の利便が悪い(57.3%)
- 第3位 交通の便が悪い(44.7%)
- 第4位 進学を希望しており、卒業後も根室に戻らないつもり(40.8%)
- 第5位 将来就きたい職業がない(38.8%)

Q6. 根室市では今後どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか？

第1位 その他(具体的に：まちづくり)(34.7%)

- 第2位 その他(具体的に：遊べる場所を増やすべき)(22.5%)
- 第3位 その他(具体的に：中高生にも有難いような政策をやってくれ)(12.1%)
- 第4位 その他(具体的に：医療体制をもっとちゃんとしてほしい)(9.2%)
- 第5位 学童保育の充実(8.7%)

Q7. 根室市では社会福祉について、今後どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか？

第1位 子育て支援対策の充実(43.9%)

- 第2位 ひとり親家庭対策の充実(23.1%)
- 第3位 高齢者のための対策の充実(14.5%)
- 第4位 保育サービスの充実(9.2%)
- 第5位 障がい者のための施策の充実(6.4%)

Q8. スポーツ・レクリエーション・文化について、今後どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか？

第1位 スポーツ・レクリエーションの振興・施設の整備(50.3%)

- 第2位 芸術・文化の振興・文化施設の整備(16.2%)
- 第3位 文化財や史跡の保護・伝承(13.9%)
- 第4位 学校施設開放の推進(12.1%)
- 第5位 音楽会・講演等の開催(5.8%)

Q9. 産業について、今後どのような政策を重点的に取り組むべきだと思いますか？

第1位 魅力ある商店街づくり(41.6%)

- 第2位 水産業基盤及び生産体制の整備(17.3%)
- 第3位 後継者の育成・確保(13.3%)
- 第4位 観光開発、観光関連産業の育成(8.7%)
- 第5位 特色あるイベントの開催(8.1%)

Q10. 市で実施している(実施した)「ねむろメール」やFacebook・X(旧ツイッター)・Instagram・市公式LINE・地上デジタル方法を活用した「地デジ広報」等による行政情報の発信(防災・子育て・イベント情報など)をご存じでしたか？

はい(57.2%)

いいえ(42.8%)

Q11. あなたは、行政からの情報提供において、どのような情報を受けたいですか？

第1位 文化行事・イベント情報(28.9%)

第2位 道路交通・除雪・気象等の情報(23.1%)

第3位 公共施設利用状況(18.5%)

第4位 行政に関する総合的な情報(15.0%)

第5位 観光・レジャー情報(12.7%)

Q12. まちづくりには、市民みなさんの主体的な活動が不可欠です。市民みなさんの一人ひとりが

「誰もが何か1つを受け持つ」とすれば、あなたはどのような活動に参加しますか？

第1位 祭り、文化祭、運動会など市や地域の行事

第2位 交通安全や防災・防犯活動(11.6%)

第3位 自治会やNPO(非営利活動団体)など、市民による自主的な活動への支援(10.4%)

第4位 郷土の歴史、文化を守り育てる活動(9.8%)

第5位 子ども会などの青少年育成のための活動(9.2%)

根室高校生まちづくりアンケート結果の考察

10年後の本市のまちづくりの主役になる根室高校生の「生の意見」は以上のとおりです。

全体を通して、「住みよいまち」と思っている生徒が多く、「できれば住みたくない」と答えた生徒のその理由についても、「娯楽や余暇活動の場が少ない」「買い物などの生活の利便が悪い」といった、本市に限らず、いわば地方に暮らす10代にとっては共通の課題でもある“娯楽不足”が不満の筆頭となりました。

一方で、今後重点的に取り組んで欲しい政策としては、その他の項目として「まちづくり」を記載した意見が最も多く、また、福祉分野では「子育て支援対策の充実」を選択して回答するなど、自分自身が第一線で活躍する年齢となった際の、将来の本市で暮らす姿を見据えてと予想される、若者視点での力強い回答が第1位となりました。

まちづくりに参加できる具体的項目を1項目だけ選択してもらったところ、「祭り、文化祭、運動会など市や地域の行事」が第1位となり、また、本市からのSNSを活用した情報発信については、半数以上の57.2%の生徒が認知しており、本市からどのような情報提供を望んでいるかについては、「文化行事・イベント情報」が第1位となりました。

今後、スポーツ・レクリエーション・文化分野で、行政に対して重点的に取り組んで欲しい政策は、「スポーツ・レクリエーションの振興・施設の整備」が第1位になるなど、若者らしく活動的な場の創出を求める回答が多い結果となりました。

新たな提案として、自由記載で根室高校生の視点で提案やアイデアを募った結果は次のとおりです。

暮らしの環境整備に関すること 32名の意見

・人々が住みやすいようにする ・路線バスの本数増加 ・過ごしやすい街 ・外灯の整備 ・街を綺麗にする
・交通しやすい ・学生や大人なども学習に使えるスペースをつくる ・地下鉄 ・バス時間をふやしてほしい
・運動施設を増やして欲しい ・海を綺麗にして、住みやすくする ・道路の整備をやって欲しい ・文化会館の開放がありがたすぎるからこのまま続けて欲しいです ・新しい建物を増やす ・根室学校壊して新しいの建てる ・私語厳禁の勉強出来るスペース ・歩道の整備してほしい ・なんでもいいので、医療体制をもっと強化してください ・今して下さっているように、勉強スペースの解放をしてくださるととてもありがたいです！
・根室駅をもう少し充実したものにした方が良くと思います ・部活後に帰るバスの便が無く、また家が遠いので不便。追加してほしい ・もっと主要都市部などとのアクセスに関する利便性を向上することで、市内で補いきれない部分の向上を図ったり、緊急を要する医療に関しての対応力(釧路などの、根室に無い規模の大病院への搬送能力)を上げたりするべきではないかと思う ・ポイ捨てとかが多い気がするのでゴミ箱を街に設置する
・悪天候による連休等の対策としても、花咲線と特急ねむろ号の2種類の都市間交通が必要だと考えています
・オシャレなカフェと少し休憩できるスペースを街の中にほしいのと夜のバスがあると助かります
・災害が1番恐怖だと思います。根室が住みやすい地域になるようにしたいです ・交通網を増やすと人が行き来しやすくなるので、ふやしてほしい ・根室駅前を再開発するのであれば駅前通りの空き地や空き店舗の活用やコンビニを作れば、さらに根室に来る人が増えるのではないかな。また、複数路線が乗り入れるバス停で接続を良くしてほしい。市役所のフリースペースような場所をもっと作ってほしい ・誰でも遊べるグラウンドや体育館を増やして欲しい ・市内の施設が使えるようになって行ったらいいと思う ・陸上トラックが欲しい
・海をきれいにする

娯楽に関すること 27名の意見

・遊べる場所増やすべき これガチね ・もっと遊ぶところをつくろう ・遊ぶ場所 ・遊ぶ場所ふやす ・高校生も満足できる娯楽施設の建設(ラウンドワンやカラオケ、遊べる商業施設、ゲームセンター、服屋等) ・娯楽施設を増やしてほしい ・高校生としてはもっと遊べるところやファミレスなどが欲しいです ・遊ぶ場所が限られてしまっているためみんな外に出ずに消費もされない ・ゲームセンターや映画館など遊び場を作ってほしい ・キャンプとかグランピングできる施設があるといいと思います ・遊ぶ場所もっと増やしてほしい、買い物できる場所を充実してほしい ・中、高校生でも楽しめる娯楽施設を増やしてほしい ・遊べる施設や店を増やしてほしい ・ラウンドワン建てれば活気を取り戻しますよ ・若者の遊べる施設を増やす ・遊べる場所が欲しい ・もっと遊べることを増やしてほしい ・ゲーむせんたー ・ラウンドワンつくる ・娯楽がほしい ・劇団四季の公演が見たいです ・遊べるような施設がほしい ・遊ぶところを作って欲しい。ショッピングモールとか映画館とか空港とか ・全国チェーン店を置いて欲しいです ・商業施設の誘致 ・商業施設増やしてほしい ・ローソン欲しいです

地域活性化に関すること 23名の意見

・ゴミ拾いする ・楽しい企画する ・長節に自動販売機を置いてほしい ・活気のある街にする ・今根室にあるものをもっと宣伝していけばいいと思います ・若者の意見もしっかり反映してほしいです ・若い人への取り組みを増やせば良いと思います ・根室限定のなんでも出来るようなお店をつくる ・がんばって魅力ある街にしましょう ・75歳以上の高齢者の家の見回り ・景観をもっと良くする。雇用の確保 ・進学した人が戻ってきたいと思うまちづくりをしたい ・SNSを使った情報配信がとても伝わりやすく、わかりやすいのでこれからも続けて欲しいです！ ・中標津に酪農の大学ができたように根室は漁業の学校を作ったり、商店街やショッピングモールを作ってほしい、そうしたら根室から離れる人が減ると思う ・若者がもっと根室に居たいと思えるような街づくり。遊べるところや就職先の充実化 ・若者はどうせ居なくなるから、残ってる人のための事業をすればいいと思いました ・他地域との交流を盛んにして根室市という存在をもっと周りに知ってもらえれば観光業ももっと栄えていくと思う ・若者が定着して活気溢れるような街づくりをしてください。少子高齢化が止まるわけありません ・地元の特徴的な仕事を活かして漁業研修所や農業研修所を作ると漁師や酪農家になりたいひとが来ると思います ・根室市内の学校間の交流 ・根室の強みを伸ばしたい ・根室プロレスみたいなものを増やす ・若い観光客とかも増えるよう根室の良さを活かしたフォトスポットとか増やしたり、お店を増やしたらもっといい街になると思うあと街のポイ捨てが減ればもっと良くなると思う ・色々な行事をやる ・住みやすい街になる

高校生の居場所作りに関すること 13名の意見

・高校生でも遊べる場所をつくって欲しい ・学生が遊べる場所づくり ・高校生が遊べるところを増やして欲しい ・学生の遊ぶ場所を増やして欲しい！カラオケとボウリングしかない ・高校生とかが休みの日や放課後遊べるところが欲しい ・公園など小さい頃が遊ぶ施設はたくさんある気がするけど、中学生や高校生が遊べる施設が全くない ・高校生も遊べるところほしいです 毎回センタいくときにだいたい遊べないんですよ公共の場なんですよ？遊べてない人もいるんですけど何が公共の場なんですか？中高校生が遊べるところ作った方がいいですよー行く時に大会とか色々入ってて遊べないんですよ皆のものなんですよ？うちらは遊べなくていいんですか？部活とか少年団入ってる人が優先なんですか？高校生中学生遊べるところを作った方がいいと思います 他の人もそう思ってますよ ・中高校生が遊べる場所が欲しい。わんぱくができた時も、小学生しか入れませんと言われてがっかりしました。夢の森公園みたいに誰でも入れるところにして欲しかった。これでは弟の付き添いができません ・遊ぶ所がほしい、土日祝のバス便を増やしてほしい ・高校生から遊べる施設 ・中高校生が遊べる施設が少ない ・中高校生が遊べる場所 ・高校生が遊べるところが少ないので増やして欲しい

未来志向の力強い根室高校生のエール

「若者の意見もしっかり反映してほしいです」 「若い人への取り組みを増やせば良いと思います」

「根室の強みを伸ばしたい」 「がんばって魅力ある街にしましょう」

今後10年の根室高校生のまちづくり意見を踏まえた本市の基本的方向性

暮らしの環境整備・娯楽・高校生の居場所作り

→10代が集える居場所の創出(空き店舗・公共施設スペースの利活用や行事運営等)

若者視点の地域活性化

→10代の視点による根室の良さの発信・企画(高校生によるフォトスポットの開設等)

成果指標一覧

【政策目標1】安心して健やかに暮らせるまち

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
少子化対策・子育て支援体制の推進 (p.69)	子育てがしやすいまちと感じている市民の割合	根室市市民意識調査において、中学生以下の子どもを持つ保護者の方が、「子育てがしやすいまちである」と答えた割合であり、子育て支援が充実しているかを測る指標です。	16.3%	20.0%	25.0%
	合計特殊出生率	国の「人口動態統計特殊報告」において、15～49歳までの女性が一生の間に生むとしたときの子どもの数を測る指標です。	1.36%	増加	増加
子どもの成長への支援体制の推進 (p.71)	子育てがしやすいまちと感じている市民の割合	根室市市民意識調査において、中学生以下の子どもを持つ保護者の方が、「子育てがしやすいまちである」と答えた割合であり、子育て支援が充実しているかを測る指標です。	16.3%	20.0%	25.0%
	子育てで協力してくれるひとがいると回答する市民の割合	乳児家庭全戸訪問における保護者アンケートを実施し、「子育てで協力してくれるひとがいる」と答えた割合であり、保護者が孤独感を感じていないかを測る指標です。	99.5%	99.7%	100.0%
	虐待防止講演会に参加した人数	虐待防止講演会に参加した人数であり、虐待の未然防止の知識が普及しているかを測る指標です。	50人 (R7以降)	75人	100人
健康づくりの推進 (p.73)	健康状態が良好と感じている市民の割合	根室市市民意識調査において、現在の健康状態について、「さわめて良好」「良好」と答えた割合であり、健康状態について良好と感じているかを測る指標です。(根室市／市民意識調査)	35.4%	44.0%	52.0%
	各種予防接種を受けた市民の割合	本市が委託契約し費用助成している各種予防接種を受けた割合であり、市民の予防意識を測る指標です。	68.2%	84.0%	100.0%
	各種がん検診を受診した市民の割合	本市が委託契約し費用助成している各種がん検診を受診した割合であり、市民の健康意識を測る指標です。	9.7%	13.0%	16.0%
地域医療の充実 (p.75)	病院などの医療機関の状況に満足している市民の割合	市民の医療機関の状況に満足、やや満足、普通と回答した市民満足度を測る指標です。(根室市／市民意識調査)	45.0%	55.0%	65.0%
	市立根室病院の医師数(非常勤含む)	市立病院での安定的な医療提供体制の維持や経営の安定化などに必要な医師数を示す指標です。	21名	21名	21名
高齢者福祉・介護の充実 (p.77)	認知症サポーターの登録者数	認知症サポーター養成講座(認知症の人をサポートするための資格)の受講修了者数であり、地域で認知症とその家族を支えるための指標です。	2,041名	2,500名	3,000名
	介護予防教室の参加者数	フレイルや要介護状態になることをできる限り予防し高齢者の健康維持・増進と介護予防活動の効果を示す指標です。	463名	700名	900名
	スキルアップ等に関する助成件数	介護サービスの質の向上や職員の定着率改善、介護提供体制の強化を図り、介護を担う人材の質と量の向上を図る成果指標です。	10名	20名	30名
障がい福祉の充実 (p.79)	障がい者就業相談利用者的一般就労者数	障がい者就業相談を通じて市内企業へ一般就労するに至った人数であり、障がい者雇用が市内で進んでいるかを測る指標です。	0	1以上	5以上
	理解者を増やすための啓発イベント参加者数	市内で行われる啓発イベントの参加人数であり、障がいや障がいのある方等への理解が進んでいるかを測る指標です。	0	100以上	300以上
	市内で提供される障がい福祉サービス等の総数	福祉サービス事業所が市内で提供する障がい福祉サービス等の総数であり、サービス提供体制の拡大に向けた基盤整備が整っているかを測る指標です。	24	27	30

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
地域福祉の充実 (p.81)	社会福祉協議会が新規に着手した地域福祉事業・取組の累計数	令和7年度から社会福祉協議会が新規に着手した地域福祉事業・取組の累計数であり、地域資源の創出が進んでいるかを測る指標です。	0	2	5
	新たに地域福祉事業補助金を活用した団体の累計数	新たに地域福祉事業補助金を活用し、地域福祉活動を行う団体の累計数であり、地域福祉ネットワークの強化支援が進んでいるかを測る指標です。	0	2	5
	福祉ボランティアの新規登録団体累計数	根室市ボランティアセンター(社会福祉協議会内)に新規登録された福祉ボランティア団体数の累計であり、地域福祉活動への住民参加が進んでいるかを測る指標です。	0	2	5
生活自立支援 (p.83)	生活保護や生活困窮の新規相談における連携機関数	市役所(生活保護担当課)及びねむろ日常生活サポートセンターが、新規相談を受けるにあたり連携した関係機関数の累計であり、多職種連携によるアウトリーチ支援が進んでいるかを測る指標です。	16 (R5実績)	19	23
	生活保護から自立した世帯数	生活保護廃止世帯のうち死亡・転出を除いた世帯であり、社会的・経済的な自立が進んでいるかを測る指標です。	24	35	45
	生活困窮者の支援開始から終結までの平均日数	ねむろ日常生活サポートセンターが支援プランを作成した相談者における、支援日数の平均であり、多様な相談を解決する体制が整っている状態にあるかを測る指標です。	367.2 (R5実績)	293	234

【政策目標2】災害に強く安心して生活できるまち

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
防災・減災対策の強化 (p.87)	地域で実施した防災事業	各種団体等が実施した防災事業(出前講座・地域防災訓練)の回数であり、地域で実施した防災に関する取組の指標です。	25回	30回	35回
	自主防災組織のカバー率	町会における自主防災組織のカバー率であり、全世帯数に対する自主防災組織の活動範囲にある世帯数の割合です。	74%	76%	78%
地域安全対策の充実 (p.89)	交通死亡事故発生件数の抑制	市内における交通死亡事故の発生件数で、交通安全対策を測る指標です。(根室警察署調べ)	0回	0回	0回
	犯罪発生件数の低下	市内における犯罪発生(刑法犯認知)件数で、犯罪抑止力を測る指標です。(根室警察署調べ)	65件	60件	50件
	消費者トラブル発生件数の抑制	市内における消費者トラブルの発生件数で、消費者トラブル抑止力を図る指標です。(根室市消費生活センター調べ)	42件	40件	40件
消防・救急体制の連携充実 (p.91)	住宅用火災警報器設置率	1世帯あたりの条例設置率に準じた住宅用火災警報器設置率で市民の火災予防意識を測る指標です。(根室市)	55.6%	70.0%	85.0%
	AED取扱いを含む応急手当講習受講人数	AED取扱いを含む応急手当講習の年間受講人数で市民の救急時への対応意識を測る指標です。(根室市)	564人	1,300人	1,600人
	大型免許取得率	大型消防車両を運行する消防職員の大型免許取得率で消防力や救急体制力を測る指標です。	64.0%	70.0%	80.0%
安全と安心を未来につなぐ水道 (p.93)	水質基準達成率	水道ビジョンの基本目標「安全」に基づき、水道検査項目全てにおいて、水質基準を達成している割合を測る指標です。	100.0%	100.0%	100.0%
	基幹管路の耐震適合率	水道ビジョンの基本目標「持続」「強靱」に基づき、水道施設耐震化計画(R4.2策定)の実施目標を達成している割合を測る指標です。	65.6%	77.8%	85.0%

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
次世代へ豊かな水環境をつなぐ下水道 (p.95)	下水道施設の設備更新率	ストックマネジメント計画に基づく工事の進捗率を示す指標です。(実施した工事数／全体予定工事数)	12.5%	53.6%	100.0%
	重油使用量の削減率	消化ガスを使用することで下水道施設で使用していたA重油が削減された割合です。	65.0% (R5実績)	82.0%	99.0%
生活環境施設の充実 (p.97)	廃棄物の最終処分量率	根室市において排出された廃棄物のうち最終処分(埋立)した量でゴミ減量等稼働状況を図る指標です。	2,485t	2,200t	2,000t
	下水道認可区域外の浄化槽普及率	根室市内の下水道認可区域外における浄化槽の普及状況を数値で表したもので適切な排水処理を図る指標です。	36.7%	50.0%	65.0%
住環境の改善 (p.99)	多様なニーズに対応した市営住宅の整備割合	ユニバーサルデザインの視点に立った市営住宅の整備割合であり、多様な世帯が利用しやすい住戸の供給割合を示す指標です。(根室市／公営住宅等長寿命化計画)	23.0%	25.8%	28.3%
	住宅の耐震化率	市内の住宅の耐震化率であり、地震による建物の被害軽減が図られた住宅の割合を示す指標です。(根室市／住宅・土地統計調査)	91.7%	100.0%	100.0%
公園・緑地の環境整備の推進 (p.101)	公園等の利用しやすさにおおむね満足している市民の割合	公園等の利用しやすさに満足、やや満足、普通と回答した市民の割合で公園利用の満足度を図る指標です。(根室市／市民意識調査)	78.8%	79.8%	80.8%
	住んでいる地域の緑の豊かさにおおむね満足している市民の割合	住んでいる地域の緑の豊かさに満足、やや満足、普通と回答した市民の割合で緑の満足度を図る指標です。(根室市／市民意識調査)	86.3%	87.3%	88.3%
	根室市公園施設長寿命化計画を基にした施設整備の割合	根室市公園施設長寿命化計画を基にした施設整備の発注件数で公園の安全性を図る指標です。(実施した件数／全体予定数)	34.0%	52.0%	69.0%
道路・河川の整備と管理 (p.103)	市内幹線道路の整備状況におおむね満足している市民の割合	市内幹線道路の整備状況の満足度を図る指標です。(根室市／市民意識調査より)	71.9%	76.9%	81.9%
	市道の整備割合	管理総延長に対する道路整備の進捗状況を示す指標です。	41.1%	42.1%	43.1%
港湾の機能強化 (p.105)	港湾整備の進捗割合	港湾整備事業費の全体計画事業費に対する実績を示す指標です。(根室市／根室港湾計画)	62.6%	64.8%	66.5%
	港湾取扱貨物量	根室港(根室港区・花咲港区)の貨物取扱量を示す指標です。(根室市調べ)	645千t	650千t	650千t
地域交通の維持確保 (p.107)	根室市内における公共交通力パー率	根室市内における公共交通力パー率で、交通体系の維持度を図る指標です。(国土交通省:都市構造の評価に関するハンドブック)	84.5% (R2調査)	維持	維持
	公共交通機関利用人員数	JR 乗降人員数、バス利用人員数の利用者数で、利用度を図る指標です。	405,322人	維持	維持
	公共交通機関の便利さに満足している市民の割合	公共交通機関の便利さについて満足度を図る指標です。(根室市市民意識調査)	7.1%	10.0%	15.0%

【政策目標3】 人を育み、文化を創造するまち

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
家庭教育の充実 (p.111)	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合	コミュニティ・スクールや地域との関わりの中で、自分も地域の一人であることの認識度を測るための指標です。(全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査結果)	小 76.3% 中 68.5%	90.0%以上	100.0%
	1日1時間以上家庭で学習する児童生徒の割合	家庭における主体的な学びに向けた時間確保について、家庭での学習実態を把握し、学習環境や学習意識について測るための指標です。(全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査結果)	小 38.5% 中 30.8%	62.0% 50.0%	100.0%
義務教育の充実 (p.113)	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合	課題に向き合う状況を確認しつつ、学ぶことに興味や関心を持ち、「主体的な学び」の実現に向けた教育活動に繋げるための割合を測る指標です。(全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査結果)	小 76.3% 中 68.5%	90.0%以上	100.0%
	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいると思う児童生徒の割合	課題に向き合う状況を確認しつつ、学ぶことに興味や関心を持ち、「主体的な学び」の実現に向けた教育活動に繋げるための割合を測る指標です。(全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査結果)	小 91.1% 中 87.7%	90.0%以上	100.0%
義務教育の充実 (p.113)	友達や周りの人の考えを大切に、互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる割合	他者受容、協働して、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」の実現に向けた教育活動に繋げるための割合を測る指標です。(全国学力・学習状況調査児童生徒質問紙調査結果)	小 91.1% 中 87.7%	90.0%以上	100.0%
高等学校教育の充実 (p.115)	組織的・系統的なキャリア教育が充実していると答えた割合	北海道根室高等学校教育振興会を通じ支援する「総合的な探究の時間」などにより、学校におけるキャリア教育の充実度の高まりを測る指標です。(根室高等学校 学校評価アンケート)	93.0%	96.5%	100.0%
	地域の信頼に応える魅力ある学校づくりの推進ができていてと答えた割合	他校種との交流機会や大学、企業、地域との連携などにより、学習活動などを進め、高校の魅力度向上に繋がっているかを測る指標です。(根室高等学校 学校評価アンケート)	91.7%	96.5%	100.0%
社会教育の推進 (p.117)	公民館活動への参加率	公民館が主催する事業に参加した人の割合を測る指標です。(根室市教育委員会調べ)	70.0%	73.0%	76.0%
	市民一人当たりの図書の貸し出し数	図書の個人貸し出し冊数で市民の読書習慣を測る指標です。(根室市教育委員会調べ)	3.3冊	3.4冊	3.5冊
	青少年向け地域イベントの開催	青少年向け地域イベントに参加した18歳以下の市民の割合を測る指標です。(根室市教育委員会調べ)	40.0%	50.0%	60.0%
歴史・芸術文化・スポーツの振興 (p.119)	歴史と自然の資料館の整備等が進み、資料の保存活用が促進され利用等が図られる割合	歴史と自然の資料館の市民の利用と事業等への参加を測る指標です。(根室市教育委員会調べ)	27.0%	40.0%	50.0%
	芸術文化活動により市民の教養醸成が図られる割合	各種文化事業にどのくらいの方が参加されているかを測る指標です。(根室市教育委員会調べ)	75.0%	78.0%	80.0%
	スポーツ施設の利用率	市民がスポーツ施設をどの程度利用しているかを測る指標です。(根室市教育委員会調べ)	4回／年	8回／年	12回／年

【政策目標4】 自然と調和し、うるおいを感じられるまち

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
カーボンニュートラルの推進 (p.123)	温室効果ガス排出量	自治体排出量カルテによる公表数値で温室効果ガスの削減量を測る指標です。(R6.4環境省)	287千t - CO ₂	全道平均	全道平均
循環型社会の形成 (p.125)	廃棄物の資源化率	根室市の廃棄物における資源化した割合で、ごみの発生抑制化を測る指標です。	30.0%	35.0%	40.0%
	町会等の資源回収量	町会等が実施する資源回収量の総トン数で、市民意識の醸成度を測る指標です。	281t	維持	維持
環境保全の推進 (p.127)	公害苦情処理件数	市内で発生した公害の苦情処理件数で、公害状況を測る指標です。	2件	0件	0件
	不法投棄苦情処理件数	市内で発生した不法投棄の苦情処理件数で、環境状況を測る指標です。	4件	2件	1件
	ボランティア清掃支援事業登録数	ボランティア清掃支援事業に登録した個人、団体の数で、市民の意識上制度を測る指標です。	29	35	40
自然保護の推進・自然環境の利用促進 (p.129)	自然保護思想の高揚を図るための事業への参加者数	根室市、春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター及び自然保護ボランティアグループ等が実施する自然保護事業への参加者数で、自然保護思想の普及を測る指標です。	280人	390人	500人
	エゾシカ有害駆除頭数	市内におけるエゾシカ有害駆除による捕獲頭数で、被害防止に向けた駆除体制を測る指標です。	2,000頭	2,500頭	3,000頭
	野生鳥獣被害防止のための普及啓発事業への参加者数	野生鳥獣による被害防止に向けた普及啓発事業への参加者数で、市民の野生鳥獣への理解と被害防止意識を測る指標です。	60人	85人	110人

【政策目標5】 魅力あふれる地域資源を育み生かすまち

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
国際漁業対策 (p.133)	対露漁業協定の枠組維持	日ソ漁業協力協定、貝殻島昆布協定、北方四島周辺水域操業枠組協定、日ソ地先沖合漁業協定の締結状況を示す指標です。	4協定	4協定	4協定
沿岸漁業の振興 (p.135)	沿岸漁業における組合員1人当たりの生産額(直近5カ年平均)	漁業協同組合の沿岸漁業における組合員1人当たりの生産額(直近5カ年平均)であり、沿岸漁業が安定しているかを測る指標です。(R1-5平均)	8,560 (千円/人)	8,653 (千円/人)	8,690 (千円/人)
養殖業の推進 (p.137)	養殖生産対象業種の生産量	養殖生産された生産量の推移から、養殖業が普及しているかを測る指標です。	4t	8t	12t
	養殖生産対象業種の生産金額	養殖生産された生産金額の推移から、養殖業が普及しているかを測る指標です。	5百万円	10百万円	20百万円
	養殖研究のための補助金申請件数	養殖事業化に向けた試験研究に対する支援制度を利用した件数であり、養殖業が普及しているかを測る指標です。	0件	5件	10件
漁業の担い手対策 (p.139)	新規漁業者数	新規漁業就業者の累計人数で、担い手の確保状況を測る指標です。	1人	21人	41人

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
水産食料品製造業の振興 (p.141)	産学官連携による水産加工食品の商品化件数	産学官連携による水産加工食品の商品化累積件数で、事業者の活性度を測る指標です。	1件	3件	5件
	生産基盤強化支援件数	地域水産加工業生産基盤強化支援事業による加工機器の導入支援累積件数で、支援の状況を測る指標です。	78件	128件	178件
根室産水産物の消費拡大 (p.143)	PR・販売促進事業の年間出店事業者数	〔ねむろ水産物普及推進協議会〕が実施するPR・販売促進事業へ出店する事業者数で、根室産に関する知名度を測る指標です。	30社	35社	40社
	PR・販売促進事業における年間来場者数	〔ねむろ水産物普及推進協議会〕が実施するPR・販売促進事業における来場者数で、根室産に関する知名度を測る指標です。	25,000人	27,000人	30,000人
農業の振興 (p.145)	持続的な農業経営のための農地面積	根室市の酪農における基盤となる草地面積で、牧草量の充実度を測る指標です。	8,530ha	8,530ha	8,530ha
	持続的農業発展のための農家戸数	根室市の酪農を持続させ、発展していく農家戸数を測る指標です。	69戸	71戸	73戸
	安全でスムーズな農作業のための農道整備	農作業の効率化を図るための農道の舗装化等整備路線数で、効率化状況を測る指標です。	1路線	3路線	5路線
林業の振興 (p.147)	森林づくり活動(植樹、木育活動等への参加者数)	根室市が実施する森林づくり活動への参加者数による、市民の森林保護意識を図る指標です。	335人	470人	600人
	森林整備事業年間実施件数(伐採、植栽、下刈等)	根室市内における森林整備事業の実施件数による、森林資源の更新状況を図る指標です。	2件	4件	6件
海外との経済交流の推進 (p.149)	海外への輸出に取り組む企業数	輸出の取組に参画している企業数で、輸出促進度を測る指標です。	17社	22社	27社
	諸外国との貿易の輸出額	根室税関支署管内の貿易額で、国際競争力を測る指標です。	8,732百万円	維持	維持
就業環境の充実 (p.151)	新規高校卒業者のうち就業者の地元就職率	根室高等学校卒業者のうち就業者の地元就職の割合で人材確保割合を測る指標です。(根室市調べ)	68.5%	70.0%	70.0%
	人口1,000人当たりの就職者数	人口1,000人あたりの根室公共職業安定所の紹介就職人数で雇用の場の確保状況を測る指標です。(根室市調べ)	15人	17人	19人
	季節労働者数	〔季節労働者の推移と現況〕における根室市の季節労働者数で通年雇用化を測る指標です。(厚生労働省北海道労働局調べ)	281人	230人	180人
商工業の振興 (p.153)	人口1,000人当たりの法人数	根室市の市税概要における第1次産業を除いた産業法人数を人口1,000人当たりで割り返した件数で商工業の振興状況を測る指標です。(根室市調べ)	31件	31件	31件
	日常の買い物の便利さに満足している市民の割合	日常の買い物の便利さに満足、やや満足と回答した市民の割合で地域に愛されている度を測る指標です。(根室市 / 市民意識調査)	18.4%	20.0%	22.0%
	新規創業等支援件数	根室市創業等支援補助金を活用した創業等の件数で商工業の活性化状況を測る指標です。(根室市調べ)	26件	46件	66件

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
自然・歴史・食観光の振興 (p.155)	1年間の延べ宿泊客数	1年間の観光客宿泊者数で、観光の魅力づくりの効果を測る指標です。(根室市調べ)	107,674人／年	120,000人／年	135,000人／年
	外国人延宿泊客数	外国人の延宿泊客数で、インバウンド受入れ環境整備効果を測る指標です。(北海道／観光入込客数調査)	4,462人／年	6,000人／年	6,750人／年
	宿泊延数のうち冬期間における延数の割合	1年間の観光宿泊延べ日数のうち、11月～3月の観光宿泊延べ日数の割合で、冬期間における観光誘致や観光客の平準化を測る指標です。(根室市調べ)	36.8%	38.4%	40.0%
産業連携の促進 (p.157)	6次産業化・地産地消法及び農商工等連携促進法の認定事業者数	「6次産業化・地産地消法」に基づく総合化事業計画及び「農商工等連携促進法」に基づく農商工等連携事業の認定事業者で、地域資源の活用度を測る指標です。(農林水産省、経済産業省)	1事業者	2事業者	3事業者
	産学官金連携事業による商品化、実用化、事業化、起業化の件数	産学官金連携事業による研究成果の商品化、実用化、事業化、起業化の累計件数で、新産業の創出度を測る指標です。(根室市調べ)	40件(R5)	45件	50件
移住交流の促進 (p.159)	移住相談ワンストップ窓口の利用件数	移住相談ワンストップ窓口を開設しており、来庁による相談のほか、電話やメール、移住相談会等において移住希望者からの相談や交流があった件数を示す指標です。	94件	100件	100件
	移住者数	移住相談ワンストップ窓口を利用した方のうち、根室市に移住した人数を示す指標です。	50人	60人	70人
	地域おこし協力隊の任用人数	移住定着を推進するために任用している地域おこし協力隊ですが、その年度における根室市に在籍している隊員数を示す指標です。	14人	20人	20人

【政策目標6】 北方領土の復帰をめざすまち

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
北方領土の復帰をめざす取組の推進 (p.163)	北方領土問題を認識している人の割合	内閣府「北方領土問題に関する世論調査」で、北方領土問題の認知度を測る指標です。	64.1%	70.0%	75.0%
	北方領土啓発施設視察者数	北方館・望郷の家、北方領土資料館・北方四島交流センターを視察した団体数で、啓発状況を測る指標です。	257,000人	270,000人	283,000人
	「北方領土を目で見る運動」修学旅行等誘致事業補助活用団体数	北方領土学習プログラムを取り入れた修学旅行実施団体(学校)数で、全国の青少年に向けた啓発状況を測る指標です。	38団体	43団体	48団体
北方領土の復帰に向けた社会基盤の整備 (p.165)	北方四島との交流拠点としての社会資本が充実していると思う市民の割合	市外へ通じる道路の整備状況に満足している市民の割合で、社会基盤整備状況を測る指標です。(根室市／市民意識調査)	18.7%	23.0%	26.0%

【行政運営】 基本構想の推進方針

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)
コミュニティ活動の活性化 (p.169)	町会加入率の向上	町会へ加入している世帯数の割合でコミュニティ参加意識を測る指標です。(根室市町会連合会調査)	54.0%	全道平均	全道平均
	「(仮称)多世代交流ワークショップ」開催参加者数(1回当たり)	多世代によるコミュニティの活動状況を測るための指標です。	20人(R7以降)	維持	維持
人権・多様性の尊重 (p.171)	人権を尊重し合うまちとを感じる市民の割合	人権を尊重し合う市民が増加しているかを測る指標です。(根室市／市民意識調査)	—	30.0%	40.0%
	人権教育を実施した学校数	根室市立学校で人権教育の実施活動状況を測る指標です。(根室市教育委員会)	10校	10校	10校
男女共同参画の促進 (p.173)	地域や審議会等への女性の参加率	町会等の地域活動や審議会等における女性役員・構成員等の割合で女性の社会進出を測る指標です。(北海道／地方公共団体における男女平等参画社会の形成または女性に関する施策の推進状況調査)	24.9%	30.0%	40.0%
	家庭において男女が平等であると思う人の割合	家庭における男女平等と思う人の割合で、男女の家事・育児分担状況を測る指標です。(根室市／市民意識調査)	15.1%	30.0%	50.0%
	職場において男女が平等であると思う人の割合	職場における男女平等と思う人の割合で、男女の労働環境の改善状況を測る指標です。(根室市／市民意識調査)	15.1%	30.0%	50.0%
多文化共生の促進・国際交流、姉妹都市交流の推進 (p.175)	外国人登録者数	住民登録している外国人の人数で選ばれるまちを測る指標です。(根室市／住民基本台帳)	720人	増加	増加
	姉妹都市交流の参加人数	姉妹都市交流に参加した人数で交流の推進度を測る指標です。(根室市姉妹都市提携市民会議)	120人	120人	120人
開かれた市政運営と市民協働 (p.177)	まちづくり出前講座を実施した回数	主に市民団体から依頼を受けて実施するもので、講座を受講して市政への理解を深めた方を測る指標です。	73回	75回	80回
	市政ウオッチングに参加した人数	市民が自由に参加できる市政のイベントで、市政への関心度を測る指標です。	33人	35人	40人
	市長への手紙の受付件数	市長への手紙の受付件数であり、市民等からの市政に対する興味関心を測る指標です。	120件	130件	150件
シティプロモーションの推進 (p.179)	ふるさと納税ポータルサイト等において掲載した地場産品数(単年ごとに集計)	返礼品取扱事業者から申請があり、ふるさと納税ポータルサイト等において地場産品として掲載・PRされた品数を測る指標です。	4,000品	5,000品	5,000品
	クラウドファンディング型ふるさと納税を活用したプロジェクトの寄附件数(累計)	ふるさと納税ポータルサイト等において実施した、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用したプロジェクトにおける寄附件数により、寄附者の共感を得られたかを測る指標です。	2件	10件	20件
	イベント等により直接的な交流を図った関係人口の人数(単年ごとに集計)	市の関係人口である方々と、継続的なつながりを構築するため、イベント等により直接的な交流を行った人数を図る指標です。	9,000人	10,000人	10,000人

分野別個別計画等一覧

【政策目標1】安心して健やかに暮らせるまち

中分類	基本施策	関連する個別計画
① 少子化対策・児童福祉・子育て支援の充実	1-1、1-2	・根室市こども・子育て支援事業計画【法定】
② 保健・地域医療の充実	1-3、1-4	・根室市健康増進計画【任意】 ・市立根室病院経営強化プラン【任意】 ・看護師等確保総合対策事業展開計画【任意】 ・特定健康診査等実施計画【法定】
③ 高齢者福祉・介護福祉の推進	1-5	・根室市高齢者保健福祉計画【法定】 ・根室市介護保険事業計画【法定】
④ 障がい福祉・地域福祉・生活自立支援の充実	1-6～1-8	・根室市障がい者計画【法定】 ・根室市障がい福祉計画【法定】 ・障がい児福祉計画【法定】 ・根室市「いのちを支える」自殺対策計画【法定】 ・生活保護自立支援プログラム【任意】

【政策目標2】 災害に強く安心して生活できるまち

中分類	基本施策	関連する個別計画
⑤ 防災・減災対策の推進	2-1、2-2	・根室市国土強靱化地域計画【任意】 ・根室市津波防災地域づくり推進計画【任意】 ・根室市地域防災計画【法定】 ・根室市国民保護計画【法定】 ・根室市業務継続計画【任意】 ・根室市総合体育会館建設基本構想及び同基本計画【任意】 ・根室市交通安全計画【法定】
⑥ 消防・救急体制の連携・充実	2-3	・根室市消防計画【法定】
⑦ 次世代につなぐ都市基盤の整備	2-4～2-10	・根室市水道ビジョン【任意】 ・根室市水道事業経営戦略【任意】 ・根室市水安全計画【任意】 ・根室市水道施設耐震化計画【任意】 ・根室市下水道中期ビジョン【任意】 ・根室市公共下水道事業計画【法定】 ・根室市下水道ストックマネジメント計画【任意】 ・根室市下水道事業経営戦略【任意】 ・上下水道耐震化計画【任意】 ・根室市一般廃棄物基本計画【法定】 ・根室市分別収集計画【法定】 ・根室市公営住宅等長寿命化計画【任意】 ・根室市耐震改修促進計画【任意】 ・根室都市計画【法定】 ・根室都市計画マスタープラン【法定】 ・根室市緑の基本計画【任意】 ・根室港港湾計画【法定】

施策分野 (掲載ページ)	指標名		現状値 (R6)	目標値 (R11)	目標値 (R16)	
デジタル基 盤整備 (p.183)	計画的で 持続可能な 財政運営 (p.181)	経常収支比率	財政の健全化への取組の成果を測る指標です。毎年度経常的に支出する経費(人件費、扶助費、公債費など)に市税や地方交付税、地方譲与税などの一般財源がどの程度充当されているかをみる指標で財政構造の弾力性を示します。	88.0%	90%未満	90%未満
		オープンデータの データセット件数	市民参加・官民協働の推進を通じた諸課題の解決、経済活性化、行政の高度化・効率化等を目的として、市が提供するオープンデータが充実しているかを測る指標です。	3件	40件	80件
		マイナポータルからのオンライン申請可能な手続数	マイナポータルからオンラインで申請可能な行政手続の件数を測る指標です。	47件	70件	100件
		施設予約のオンライン利用割合	施設予約がオンライン予約された割合であり、施設予約サービスの利用状況を測る指標です。	0.0%	25.0%	50.0%
		職員アンケートの結果	職員アンケートを実施し、業務に生成AIを活用しかつ、「業務の効率化に役立った」と答えた割合であり、生成AIを活用することが業務の効率化に役立ったかを測る指標です。	0.0%	30.0%	60.0%
		クラウド未移行システムの件数	庁内で運用するシステムにおいて、クラウド化していない(オンプレミス)システム数を測る指標です。	13件	4件	0件
人材の 育成・確保 (p.185)		市の方針やトップの考え方が職場で共有されていると思う職員の割合	市の方針やトップの考え方が職場で共有されていると回答した職員の割合であり、トップの考え方が職場で共有されているかを測る指標です。	64.3%	75.0%	80.0%
		研修に参加した人数	職員が個々の能力の育成のため、研修センター等で実施される研修や総務課が主催する研修に参加した職員の人数を測る指標です。	207人 (R5)	250人	300人
		職員採用試験受験者数	職員採用活動の強化により、職員採用試験を受験した人数を測る指標です。	54人 (R5)	80人	100人

中分類	基本施策	関連する個別計画
⑧ 持続可能な交通体系の確保	2-11	・根室市地域公共交通計画【任意】

【政策目標3】 人を育み、文化を創造するまち

中分類	基本施策	関連する個別計画
⑨ 家庭・学校教育環境の充実	3-1～3-3	・根室市立学校適正配置計画【任意】
⑩ 青少年の健全育成・生涯学習の推進	3-4	・根室市子ども読書活動推進計画【任意】 ・根室市社会教育計画【任意】 ・根室市放課後子どもプラン【任意】
⑪ 歴史・文化継承とスポーツの推進	3-5	・根室市スポーツ推進計画【任意】 ・根室市総合体育会館建設基本構想及び同基本計画【再掲】

【政策目標4】 自然と調和し、うるおいを感じられるまち

中分類	基本施策	関連する個別計画
⑫ カーボンニュートラルの取組の推進	4-1～4-3	・根室市地球温暖化対策推進実行計画【法定】 ・根室市一般廃棄物処理基本計画【法定】 ・根室市分別収集計画【任意】 ・根室市震災廃棄物処理計画【任意】
⑬ 自然環境の保全	4-4	・根室市鳥獣被害防止計画【任意】

【政策目標5】 魅力あふれる地域資源を育み生かすまち

中分類	基本施策	関連する個別計画
⑭ 持続可能な農林水産業の振興	5-1～5-10	・根室市沿岸漁業資源活用ビジョン【任意】 ・根室市沿岸漁業振興計画【任意】 ・根室市農業経営基盤強化促進基本構想【法定】 ・根室市森林整備計画【法定】 ・根室市環境保全型農業農村基本計画【法定】 ・根室市酪農・肉用牛生産近代化計画【法定】 ・根室市農業振興地域整備計画【法定】 ・森林経営計画【法定】 ・特定間伐促進計画【任意】 ・根室市産業振興ビジョン【任意】
⑮ 地域力を高める商工業・観光革新と 人流・定住の未来創造	5-11～5-14	・根室市産業振興ビジョン【再掲】 ・根室市観光振興計画【任意】

【政策目標6】 北方領土の復帰をめざすまち

中分類	基本施策	関連する個別計画
⑯ 北方領土返還を見据えた新たな交流・体制の構築	6-1、6-2	・第9期北方領土隣接地域の振興及び住民の生活の安定に関する計画(北海道)

【行政運営】 基本構想の推進方針

中分類	基本施策	関連する個別計画
⑰ 個性と能力を発揮できる地域社会の形成	7-1～7-4	・根室市男女共同参画基本計画【法定】 ・(仮称)根室市多文化共生ビジョン【任意】
⑱ 開かれた市政運営と市民協同	7-5、7-6	・根室市まちづくり協働プラン【任意】 ・根室市活動団体との協働指針【任意】
⑲ 効率的な行政執行の推進と情報化社会への対応	7-7～7-9	・根室市行財政改革プラン【任意】 ・根室市行財政改革実行計画【任意】 ・根室市公共施設等総合管理計画【任意】 ・根室市過疎地域持続的発展市町村計画【法定】 ・根室市公共施設グランドデザイン構想【任意】